

授業計画書(シラバス)

教科名	コールド I	曜日 時間	火曜日 9:10~15:50	担当者名	准教授 ヤロスラフ・チャーラ
-----	--------	----------	-------------------	------	-------------------

	前期指導案		後期指導案	
(2年間授業7回業日)	4月	14(休講) 21 28(オンライン)	10月	6 13 20 27
	5月	12 19 26(オンライン)	11月	10 17 24
	6月	2 9 16(追加) 30	12月	1 8 15 22
	7月	7	1月	19 26
	9月	1 8	2月	2
方授 法業	(講義 ・ (実技))		(講義 ・ (実技))	
授 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・安全性について ・それぞれの機械について ・機械の使い方 ・ガラス瓶のカット - 底と首の処理(平盤、縦盤) ・サンドブラスト ・板ガラスのカット ・ベルトサンダー ・カット(模様)の基本(板ガラス) ・研磨と表面加工 ・カット、カービング、グラインディング技術 ・ウォーターサンダー <p style="color: red; font-size: small;">オンライン授業に伴う実習時間の不足分は通年で補講を検討</p>		<p>課題タイトル:トランスフォーメーション</p> <p>コールドの基本技法と吹き、ピックアップ、ファイヤーポリッシュ、変形などの技術を組み合わせて制作。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボール盤 ・エングレービング技法 	
到達 目標	<p>クラスでは安全性や機械の使い方を含め、コールドショップにおける基本を集中的に学ぶ。それによって、安全に各工程における判断ができるようになり、個人で仕事ができるようになることを目指す。</p>		<p>クラスではアート理論よりも、技術や技法の経験や展開、応用にフォーカスし、高い技術や美的感覚の習得を目指す。</p>	
成 績 評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・積極性 ・責任感 ・コミュニケーション ・精度 		<ul style="list-style-type: none"> ・積極性 ・個性 ・精度 ・美質 ・協調性 	
留 意 事 項				